

温泉活用の可能性がある場合の対応は

検討組織を立ち上げ、検討していく



小川 貴夫

渥美半島創生の推進について

- 問 花を活用した新産業創出に向けた調査内容と今後 の方向性は。
- 答 花の加工・販売・流通・6次産業化から生み出される産品やサービスの可能性を調査する。花の生産から消費までの一連の流れの中で、関係する担い手だけでなく、異業種からもその担い手を発掘していくために、地域として備えておくべき機能、整備方針を検討する。
- 問 温泉開発可能性調査の目的、進捗状況と今後の方 向性は。
- 答 伊良湖岬周辺の新たな魅力、地域の活性化につながることを期待し、実施している。調査結果を踏まえ、事業実施の可能性を検討する。
- 問 温泉活用の可能性がある場合の対応は。
- 答 関係機関による検討組織を立ち上げ、事業計画や 役割分担について検討していく。

- 問 市内宿泊費助成事業は有効な施策だと思う。今後 の方向性は。
- 答 宿泊費以外にも経済効果が出ている。引き続き効果検証を行い、事業効果の一層の向上に努める。

スポーツ施設の整備充実について

- 問 渥美運動公園屋内競技場で温度などの暑さ指数の 測定(28℃以上)を行ってはどうか。
- 答 熱中症対策のためにも、測定機器の配備を考えていく。
- 問 渥美運動公園野球場での照度の測定結果は。
- 答 照度調査を今年2度行ったが、必要な明るさは確保されていない状況。まずは老朽化した電球を交換するなど、明るさが確保できるように努める。